



「富士山百景」黄金富士

VOL. 2684

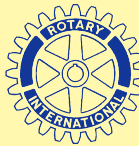
Rotary International

「健康に、明るく、行動しよう」

第2684回例会 2020.7.22

ソング「日も風も星も」

例会日:毎週水曜日 12:30  
 例会場:ホテルグランド富士  
 TEL(0545)61-0360  
 事務所:〒416-0913 富士市平垣本町8-1  
 ホテルグランド富士内  
 会長:岸 本 泰 次  
 副会長:石 井 誠  
 幹 事:滝 克 芳  
 副幹事:田 村 洋



富士ロータリークラブ WEEKLY

<http://fuji-rc.com/>

会長挨拶

岸 本 泰 次

7月5日以降気象変動による、豪雨被害と第2波とも言われるコロナウイルスの増加に毎日の生活が脅かされている、今日、この頃です。

\*朝目が覚めると、私たちは一日、喜怒哀楽の4つの感情に支配され一日を過ごす事になります。そのうちの一つ、怒りについての対処法が最近話題になっています。

社会生活において自分と相手を守る方法は、怒りのコントロールにあるようです。

怒りは人類が自然界の中で生存していくのに、必要な原始的な感情の一つだそうです。

予って怒りをなくすのは不可能で、その必要もないといわれています。

しかし私たちは日常怒りが元でトラブルが起こってしまう、そこで激高せず、怒りとうまく付き合う、おすすめの方法が4つあります。

一つ目は人を傷付けない程度に普段から適度に怒りを発散し、溜め込まないようにする。

二つ目は怒りを感じたら…まずリラックスする 怒りの感情は、脈拍が早くなり、呼吸が浅くなり、汗が出るなど、体にさまざまな変化をもたらし、血圧の高い人は特に注意が必要です。

体に変化を感じたら、まず深呼吸やマッサージ等のリラックスできる行動をとるか、体から心に働きかける。そうです。

三つ目は怒る理由を考え直す…その場の流れに任せず、状況を見極め、どう行動するかをよく考える、一時的なメリットと引き換えに、大きな損を招く場合が結構あります。

四つ目は感情と行動の結びつきを考える…何に対して、なぜ怒ったか、どうすれば良かったかを考えることだそうです。怒りへの対処法は色々な方法がありますが、皆様はどうでしょうか、怒りをなくすのではなく、うまく付き合う方法を身に付け、自分も相手も大切に手掛かりが持てればと思います。

親睦委員会

植 田 眞 晴

会員誕生日 吉 田 浩 之 S27.7.26  
 結婚記念日 佐 野 力 哉 H21.8.3



お誕生日  
おめでとう  
ございます

★私のスマイル

磯西 昭君 何となく。  
 太田義隆君 一昨日、息子が結婚しましたが、式は当分おあづけです！  
 石橋広明君 先週お誕生日祝いありがとうございました。67才まだまだ若造ですが宜しく願い致します。  
 吉田浩之君 コロナ禍で感染が増えております。皆様お気をつけください。この連休はお気をつけください。

出席報告

植 田 眞 晴

2684回

会員数	計算会員数	欠席者数	出席者数	出席率
33名	33名	7名	26名	79%

2682回 7/8確定

会員数	計算会員数	欠席者数	出席者数	出席率
33名	33名	5名	28名	84.8%

[ビジター] 岡村有美香様(掛川グリーンRC)  
 (岡村さん紹介新入会員候補) 林 美咲様(川島株式会社)



林 美咲様



岡村有美香様

例会プログラム予告

8月5日 卓話

8月19日 夜間例会(ビアパーティー家族同伴) 会場:ホテルグランド富士

# 富士RC クラブ協議会 2回目

## 「委員長報告」

ロータリー財団・米山奨学会委員会 本野 仁委員長



100年以上も前に創立されて以来、ロータリー財団は、教育の支援や持続可能な成果を生み出すプロジェクトに総額40億ドル以上の資金を提供してきました。一つひとつのご寄付により、世界中の地域社会を少しずつ変えていくことができます。

また、公益財団法人ロータリー米山記念奨学会は、勉学・研究のために日本に在留している私費外国人留学生に対し、日本全国のロータリアンからの寄付金を財源に奨学金を支給し支援する、民間の奨学財団です。

本年度は世話クラブとして、静岡英和女学院に留学されている シャマラ・マノンさん(4年生・スリランカ出身)を受け入れさせていただきます。

当クラブの財団委員会の主要目標は、ロータリー財団、米山奨学会、ポリオ基金への寄付です。

また、地区補助金の申請についても議論しなければなりません。地区補助金は地区やクラブの幅広いプロジェクトや活動に活用出来、活動資金の50%までを地区補助金として毎年申請出来ます。

本年度地区目標

- 1、ロータリー財団寄付 US \$ 150/人・年  
(ゼロクラブ・ゼロ)
- 2、ベネファクター (各クラブ1名以上)
- 3、ポリオへの寄付 (US \$ 30/人・年)
- 4、ロータリーカードの加入推進
- 5、地区補助金、グローバル補助金の活用
- 6、米山奨学会寄付推進 (16,000/人・年  
普通4,000 特別12,000)

公共イメージ向上委員会 望月昭宏委員長



富士市にはロータリークラブ、ライオンズ、ワイメンズ等、色々な奉仕事業等を目的とした団体がありますが、各々の活動はなかなか伝わりづらなのが実情です。当委員会ではロータリークラブの特色や富士ロータリーならではの活動などを発信し、イメージの向

上に努めます。

★例会会報の作成でクラブ内、姉妹クラブ、友好クラブ、近隣クラブとの情報共有

★クラブ会報、メディア、ホームページ等を通じて奉仕活動を地域社会に発信します。

(交通安全該当指導、岩本山公園内慈愛の丘での施肥と雑草除去、市立病院へのオムツの贈呈、ポリオ撲滅の街頭募金、日本盲導犬協会の募金活動支援、富士市の町を明るくする会の街頭運動)

本年度会報担当表

担当期間	担当者
2020年7月～9月	望月昭宏
2020年10月～12月	石井誠
2021年1月～3月	加藤良彦
2021年4月～6月	勝澤祐子

会員増強委員会

榮賀 明委員長



新型コロナウイルスの感染拡大に共ない「緊急事態宣言」が発令されました。会の活動、外出の自粛を余儀なくされ下期は会員増強活動もできませんでしたので前年度の方針を引き継ぎます。

会員増強の方策

(1) 若手会員の増強

- ア 現状認識 30歳代～40歳代の会員が相対的に少ない。
- イ 必要性 組織の活性化、ロータリーの伝統の承継のためには、若手世代の加入は必須
- ウ 障害事由 ①社内での実働部隊 (時間的余裕のなさ)、②優先事項として自社の「事業承継」が控える、③他団体(商工会議所青年部や法人会等)との兼ね合い等
- エ 具体的方策 「職業を通じた社会奉仕」「異業種、他世代との交流」という視点での魅力発信→業務を強調すべきでなく、自身の仕事を通じて社会奉仕を実現するための場であることを理解してもらう。

(2) 女性会員の増強

- ア 現状認識 女性会員が相対的に(圧倒的に)少ない。
- イ 必要性 男女比の適正化によるバランスの取れた会運営、女性目線で見た魅力の発信
- ウ 障害事由 ①母数の圧倒的少なさ、②仕事及び家庭との両立の困難さ、③配偶者の理解等
- エ 具体的方策 女性会員による積極的な魅力発信、女性が活躍できるシーンの提示、家族を含めた交流の機会が多く設けられていることをアピール→既存女性会員が少ないからこそ、積極的に意見を言える(新たな企画を実現できる)チャンスがあることを理解してもらう。

(3) その他 随時検討予定

会場監督

石橋広明委員長



本年は年初めより、新型コロナウイルスが猛威を振るい感染防止の各対策による定例会の自粛が執られました。5月14日に緊急事態宣言が解除されたものの、第2波、第3波の影響を鑑み定例会の定期開催が危ぶまれる中ではありますが、佐野力哉会場副監督と共に

に例会の進行に努めてまいりますので、会員皆様のご協力を宜しくお願いいたします。

本年度の方針につきましては、以下の通り取り組みたいと思っています。

1. 例年通り、2ヶ月に1度「座席変更」と「友好の握手」を実施します。
2. ゲスト、ビジターが同席された際には、握手でお迎えください。
3. 例会開始時間の5分前には着席をお願いします。
4. 例会の欠席については、富士ロータリークラブ専用のLINE及び電話での早めの連絡をお願いします。昼食のロスを出さない為、協力をお願いします。
5. 卓話で使用する資機材 (パソコン、プロジェクター、ホワイトボード等) は、準備の都合上早めにご指示下さい。

編集者 望月昭宏